

【市長メッセージ】

昨日、本市において、新型コロナウイルス感染症患者1人が確認されました。一関保健所管内では、昨年9月26日以来106日ぶりの確認となります。感染された方にはお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い回復をお祈りいたします。

日本全国でオミクロン株による新型コロナウイルス感染症の新規患者数が急増しています。県内においても、感染経路が不明なオミクロン株による市中感染が複数確認され、今後、急速な感染拡大が懸念されます。

1月8日に、岩手県知事が「岩手警戒宣言」を発出しました。県民に対し、移動や外出について制限をお願いするものではありませんが、更なる感染拡大を防ぐために、危機感を持って基本的な感染対策の再徹底をお願いしています。

また、1月9日から、ワクチン接種の有無に関わらず、熱や咳などの症状がなく、感染拡大地域を往来した方や感染拡大地域の方と接触機会が多い環境にある方など、感染に不安を感じる方であれば誰でも無料でPCR検査や抗原検査を受けることができるようになりました。（一関市内では、2カ所で検査が可能です）

感染拡大を抑止するためには、感染を早期に探知することが重要です。感染に不安を抱える方は、この無料の検査を受けていただきますようお願いいたします。

市民の皆さまには、これまでお願いしてきたことの繰り返しになりますが、ワクチンを接種した方も含め、マスクの正しい着用、こまめな手洗い・手指消毒、3密の回避、こまめな換気など、オミクロン株に対しても推奨されている基本的な感染対策を継続していただきますようご協力をお願いいたします。

なお、公共施設の利用やイベントの実施などにおける市の対応については、これまでどおり変更はありませんが、日常的な施設の消毒、適切な換気の徹底、人と人との距離の確保、利用者のマスク着用や手指消毒を促すなど、なお一層の感染防止に努めてまいります。

最後に、新型コロナウイルス感染症は、誰もがどこでも感染する可能性があります。感染された方やそのご家族などへの差別や偏見につながる行為、誹謗中傷は絶対に行わないでください。根拠が不明な情報や噂に惑わされることのない冷静な対応と併せて、引き続き、油断せず、一人一人の責任ある行動と感染拡大防止に向けた取り組みにご協力をお願いいたします。

令和4年1月11日

一関市長 佐藤 善仁
(一関市新型コロナウイルス感染症対策本部長)